

# NO! リニア

No. 1 2 5

2021年7月16日

JR東海労働組合

JR東海労HP  
にアクセス



## 熱海土石流災害の原因は違法な残土処理 リニアの残土も安全は保証できるのか？

7月3日午前、静岡県熱海市伊豆山で大規模な土石流が発生しました。犠牲になられた皆さんにご冥福をお祈りします。静岡県は、土砂の総量が約5万5,500m<sup>3</sup>だったとの分析結果を公表し、「違法な盛り土が災害の原因」との見解を示しました。盛り土を行った業者は、熱海市に「残土処理」の名目で、盛り土を約3万6,000m<sup>3</sup>とする届け出をしましたが、実際には1.5倍の約5万4,000m<sup>3</sup>でした。

ところで、リニア工事で発生する残土は、南アルプストンネルの場合、大井川源流部に近いつばくろ燕沢の河川敷に、長さ1km、高さ70m規模、総量360万m<sup>3</sup>もの残土処分が計画されています。熱海の土石流の何と約65倍の量です。この付近の千枚岳東側では大崩落が起きており、地盤的にも強固ではありません。このような残土処分場は各地に計画され（下表参照）、住民から不安の声があがっています。会社は住民の安全に真剣に向き合う必要があります。安全が100%保証できなければ、直ちにリニア建設をやめるべきです。

主な地域の残土発生量、処分場の概要（計画を含む）

場 所	県 名	発生量(m <sup>3</sup> )	処分量、備考等
大鹿村	長 野	300万	過去大崩落、処分量50.5万m <sup>3</sup> 仮置30.6万m <sup>3</sup>
豊丘村	〃	225万	処分量156万m <sup>3</sup> 、公共事業22万m <sup>3</sup> など
飯田市	〃	180万	計画中処分先計60万m <sup>3</sup>
南木曾町	〃	180万	置き場計画未定
阿智村	〃	70万	処分量70万m <sup>3</sup>
中川村	〃		処分量93万m <sup>3</sup>
早川町	山 梨	600万	具体的処分地未定
燕沢	静 岡	360万	過去大崩落
相模原市緑区	神奈川	360万	車両基地建設予定地、高さ30m
〃	〃	100万	牛の農場計画、リニア残土の疑いあり